

【四国新幹線の効果理解に係る県民アンケート調査】及び【日常的な外出での移動手段に係る南予地域県民アンケート調査】 調査結果について

1 調査目的

四国新幹線の導入に向けた機運を醸成するために、県民が四国新幹線のもたらす効果とその必要性を十分認識する必要があることから、現在の認知度や考えを把握し、今後の機運醸成の指針とすることを目的としてアンケートを実施した。

あわせて県内地域公共交通の利用促進、利便性向上、そして魅力向上を図るため、県民の地域公共交通の利用頻度や不満点を把握することで、幹線である鉄道やバス路線をはじめ、二次交通と合わせた公共交通ネットワーク全体の最適化を図ることを目的としてアンケートを実施した。

2 調査方法

インターネットを利用したアンケート調査

3 調査期間

令和6年12月2日～令和6年12月11日

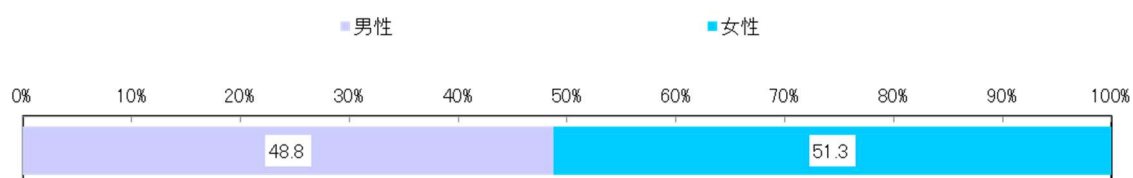
4 回答数

400

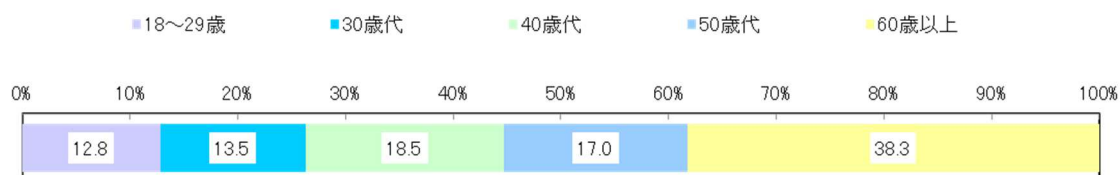
5 調査結果

回答者属性(N=400)

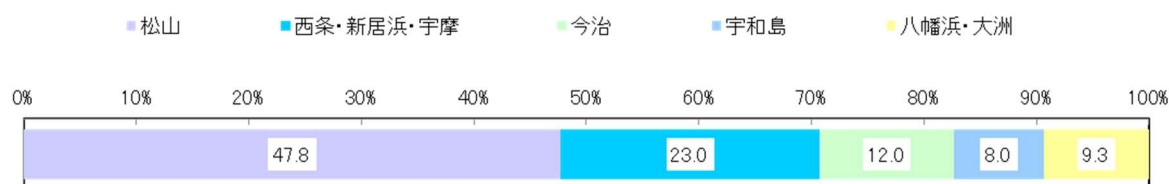
性別



年代(5区分)

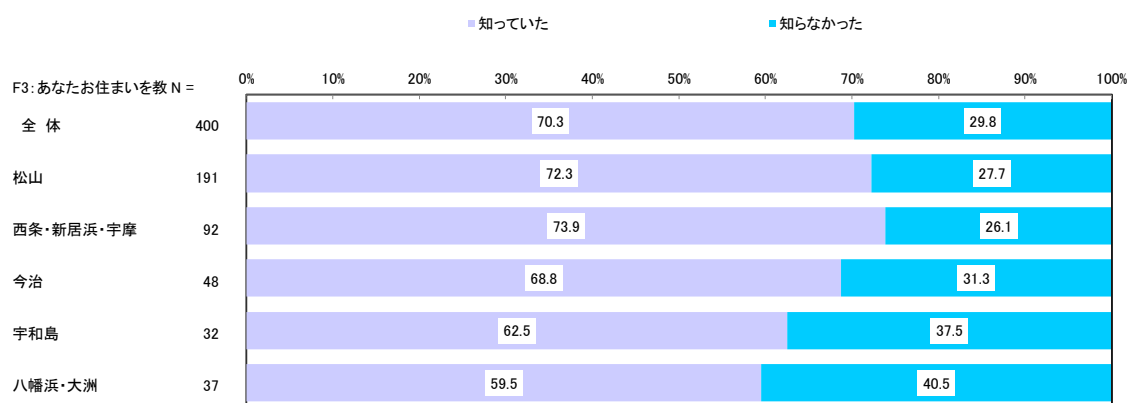
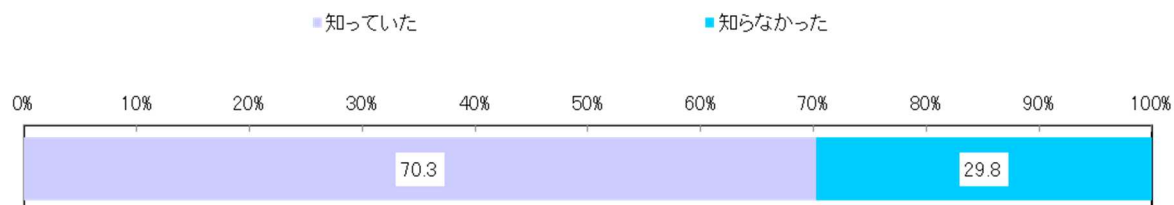


お住まい(5区分)

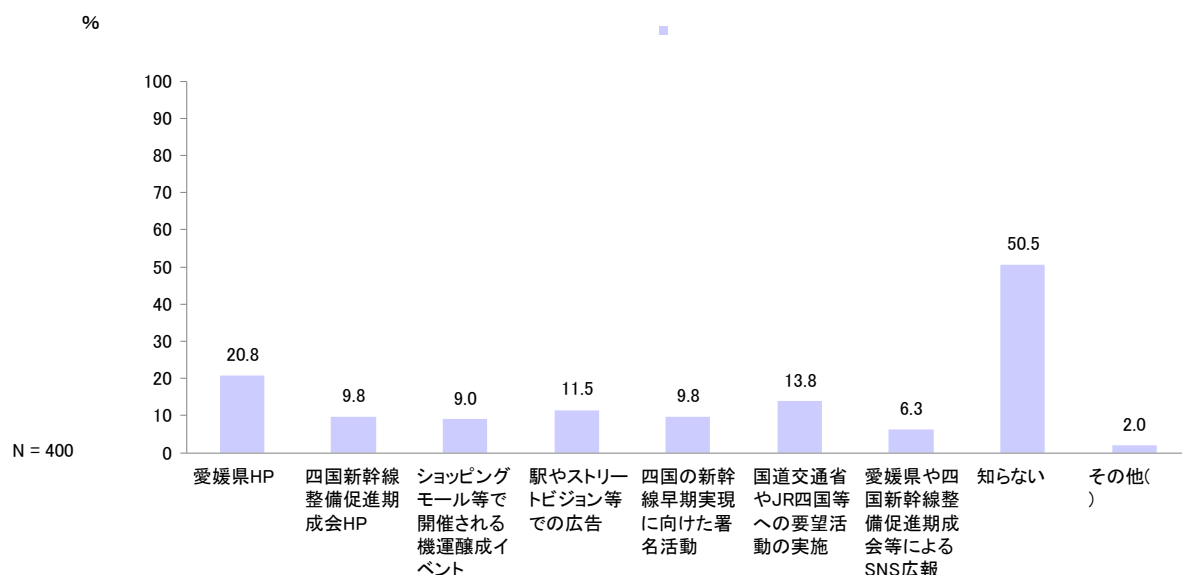


【四国新幹線の効果理解に係る県民アンケート調査】 Q1～Q7

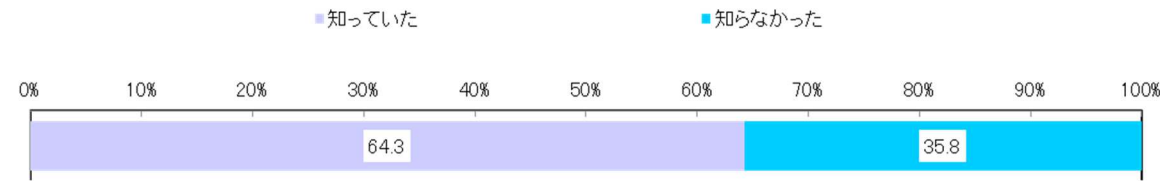
Q1：四国4県をはじめ市町村や経済団体等が、四国に新幹線を誘致する活動を行っていることをご存知ですか。(N=400)



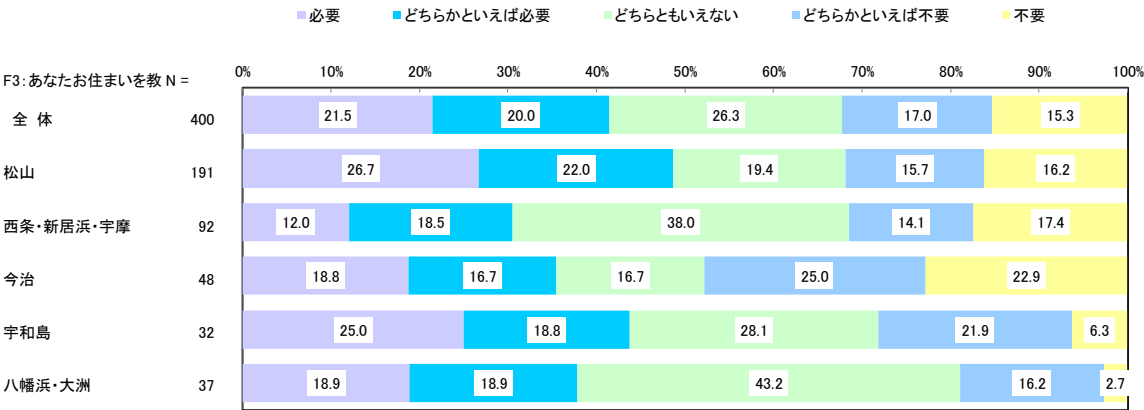
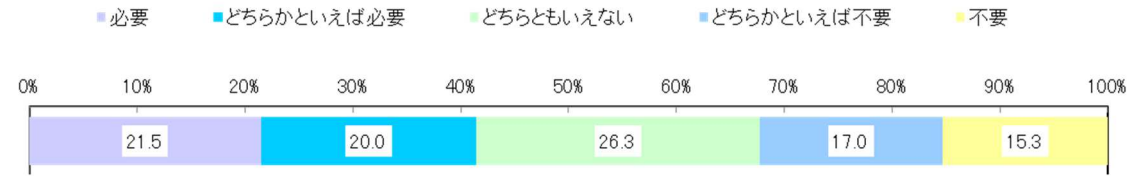
Q2：誘致する活動の内容について、知っているものを教えてください。(N=400、複数回答可)



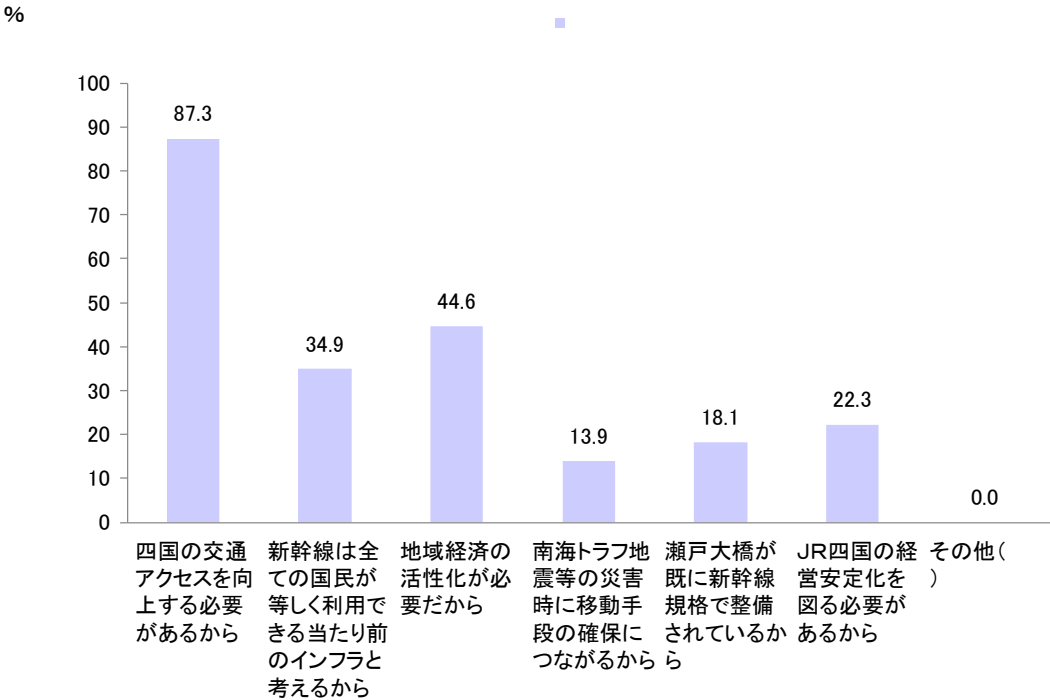
Q 3：四国は、全国で新幹線の具体的な計画(整備計画)がない、唯一の空白地域であることをご存知でしたか。(N=400)



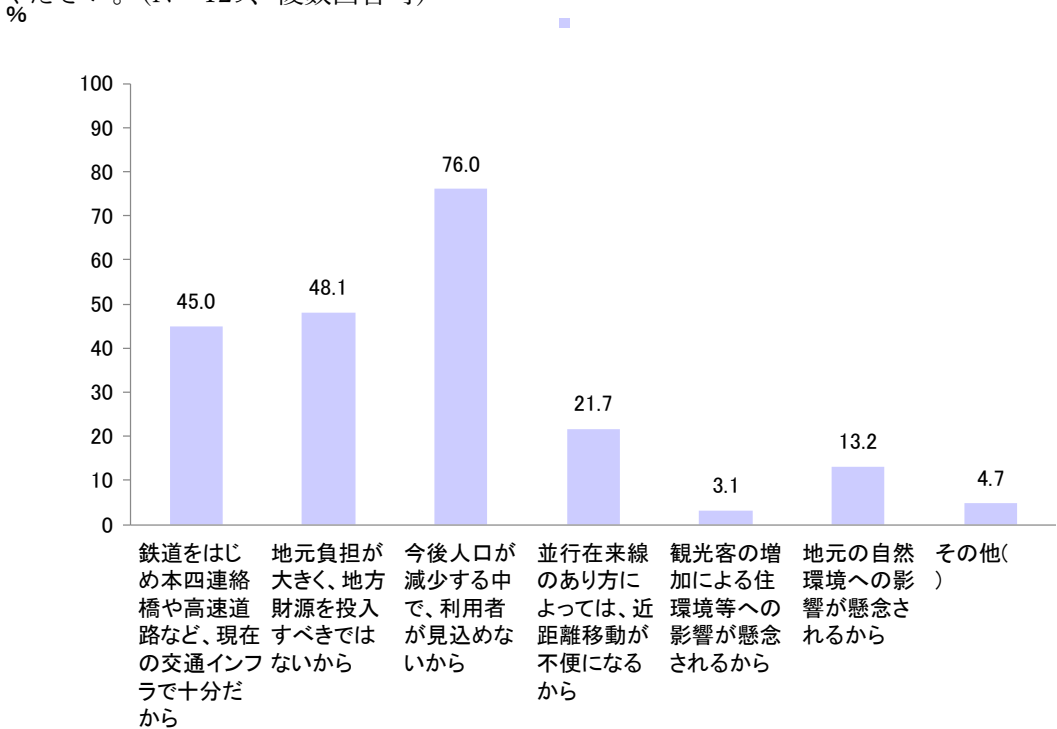
Q 4：四国への新幹線整備は必要だと思いますか。(N=400)



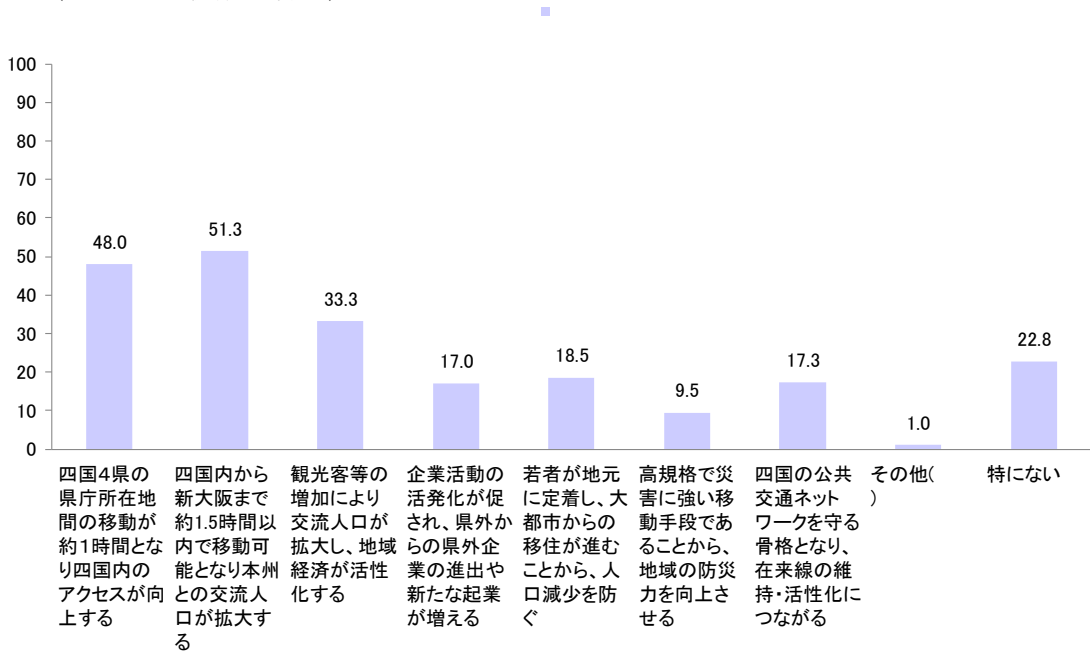
Q 5：(問4で必要またはどちらかといえば必要と回答した方)必要と考える理由を教えてください。(N=166、複数回答可)



Q 6：(問 4 で不要またはどちらかといえば不要と回答した方)不要と考える理由を教えてください。(N=129、複数回答可)



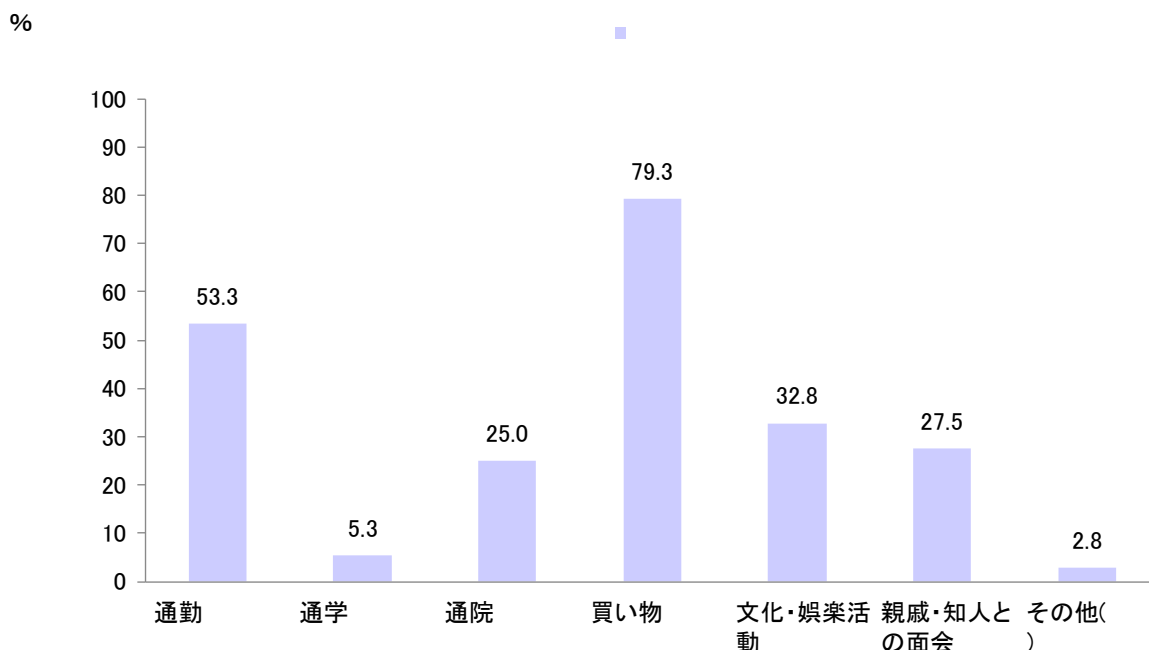
Q 7：四国に新幹線が開通することによる整備効果について、考えられるものをご回答ください。(N=400、複数回答可)



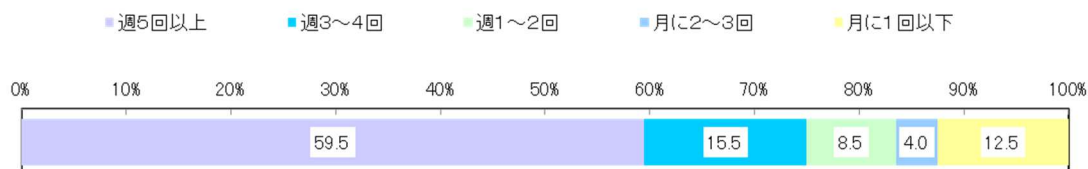
四国新幹線導入促進事業費の KPI である「四国新幹線の効果を理解している県民の割合」については、上記より特になしと答えた 22.8%以外の 回答者 77.2%については、四国新幹線の効果を理解している。

【日常的な外出での移動手段に係る南予地域県民アンケート調査】 Q 8 ～Q15

Q 8：通勤や通学、通院など日常的な外出目的をお答えください。(N=400、複数回答可)

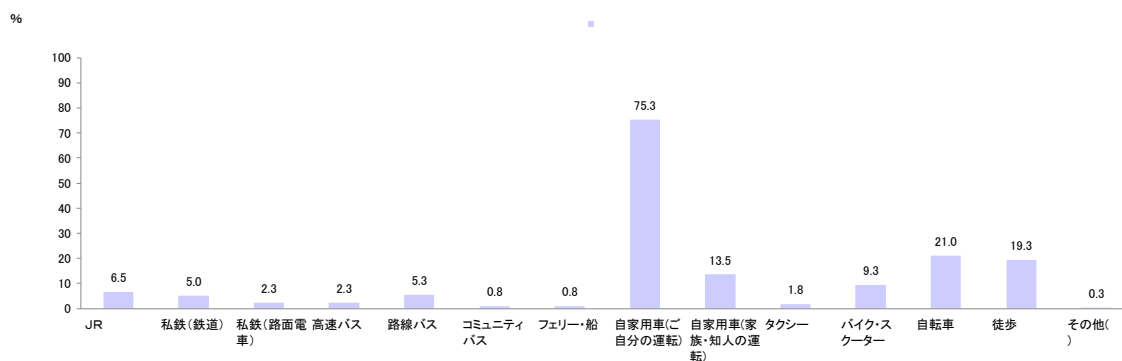


Q 9：通勤や通学、通院など日常的な外出頻度を教えてください。(N=400)



Q 10：通勤や通学、通院など日常的な外出での移動手段は何か教えてください。

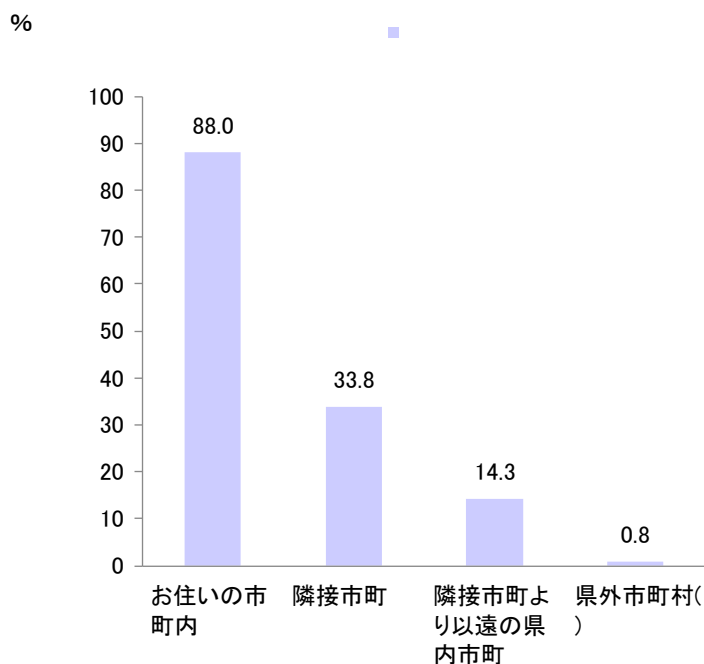
(N=400、複数回答可)



南予南部共創型交通アクセス向上事業費で設定している「日常的な外出での移動手段が公共交通である県民の割合(南予地域)」については、公共交通と答えた人数 39 名中 12 名が回答し 30.7%であった。

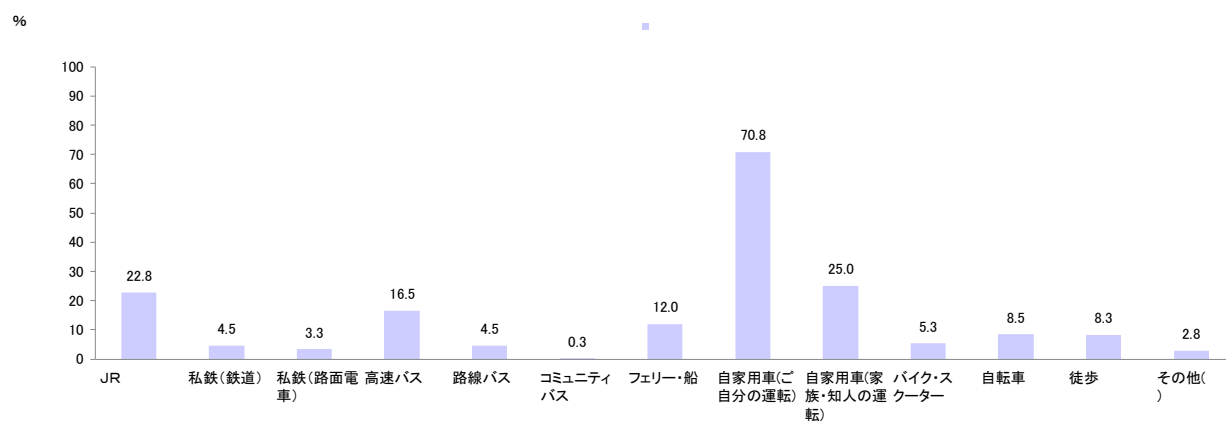
Q 1 1：通勤や通学、通院など日常的な外出での目的地の場所を教えてください。

(N=400、複数回答可)

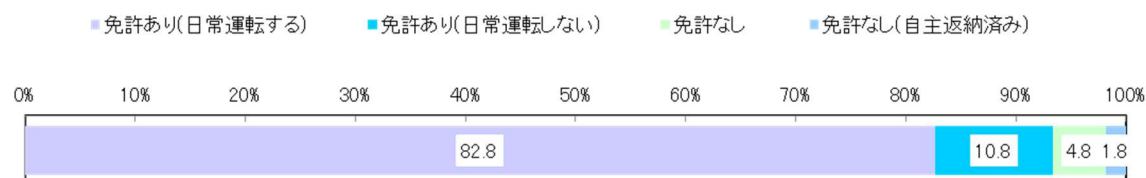


Q 1 2：旅行など休日の外出での移動手段は何か教えてください。

(N=400、複数回答可)

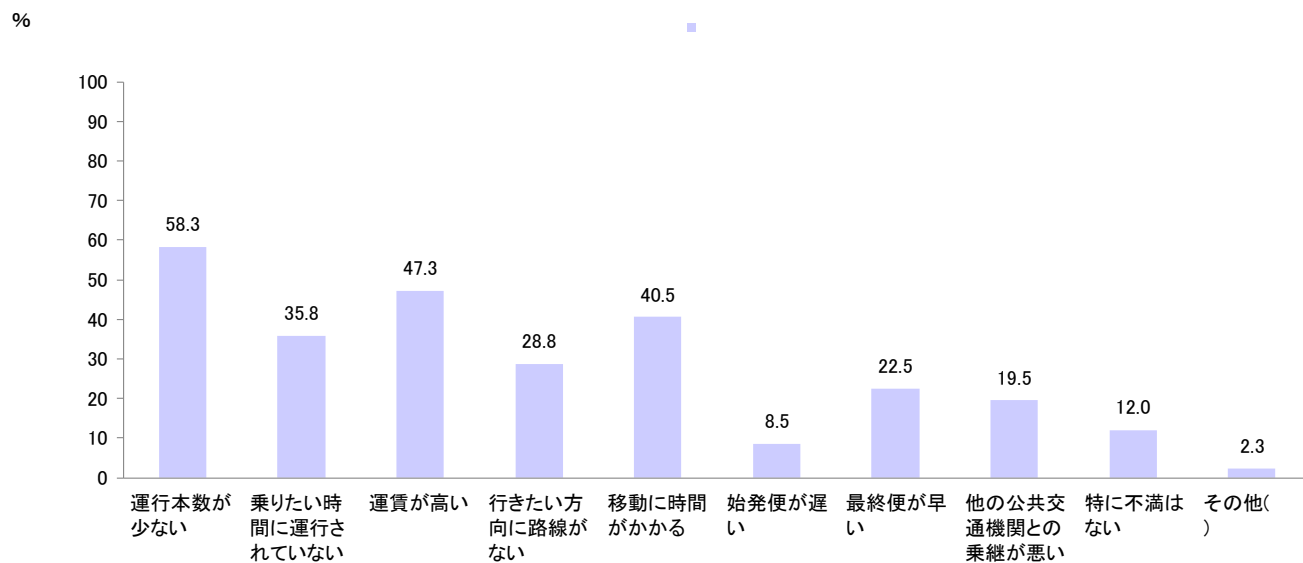


Q 1 3：運転免許をお持ちですか。(N=400)



Q 1 4：県内公共交通に対する課題・不満点を教えてください。

(N=400、複数回答可)



Q 1 5：乗車運賃の値下げ、運行本数の増加、路線の拡充以外で県内公共交通の利用促進につながるサービスや取組み、アイデアを教えてください。(N=400、複数回答可)

